

WIRELESS EARS★ MONITOR SYSTEM

いつでもベストな モニター環境を



R-100

Wireless Receiver R-100
R-100受信器 ¥63,000(税込)



T-100

Wireless Transmitter T-100
T-100送信器 ¥63,000(税込)

ワイアレス・イヤモニターって？

ライブステージで完璧なモニター環境を得ることは困難です。イヤモニはミキサー卓で各パートのバランスを整え、出力を送信器で送信し、ボディバック型受信器に接続したイヤフォンでモニターするというシステムです。イヤモニを使えば、ステージ上のフットモニターの音量を下げる事が出来るので、ハウリングを防げるだけでなく、モニターがイヤフォンからクリアに聴こえるため喉の負担が激減します。

PLLでB帯全30波対応

A帯の空きチャンネル不足やギター、ベースのB帯ワイアレス使用者がいても空チャンネルを有効に使えるチャンネル可変式。

B帯を採用した理由

800MHzB帯はモノラル送信しか認められておりませんが、Ex-pro独自のArtificial Stereo(AS)方式(実用新案2000-7135)により、音像が頭内の一点に集中する事がなく、長時間の連続使用にも適しています。又、A帯のステレオ伝送に較べると、当社の実験では20m程到達距離が伸びています。さらにA帯で義務づけられている無線局免許や事前の運用連絡も不要で、A帯運用費用(初年度約8万円、翌年以降約6万円/年)も一切かかりません。

推奨イヤフォン

イヤフォンは好みの市販品が使えますが簡単に使用するには、耳孔に挿入するSHURE, KOSS等のカナル型、バンドの音が大きい場合には遮音性に優れたサウンド・ケージ、センサフォニクス、フィット・イヤ、アルティメイト・イヤーズ等の耳孔の型を取り製作するオーダーメイド型をお勧めします。

使用/接続例



主な仕様

R-100(受信器) 受信周波数:800MHzB帯全30チャンネル対応 発振方式:PLLシンセサイザー方式 コントロール:ボリューム、グループ、チャンネル、AS-モノラル、電源
LED:電源、RF 出力:150mW+150mW イヤフォン端子:3.5φステレオ 連続使用時間:約4時間 電池:単3アルカリ×2 寸法:65W×105H×21Dmm(除アンテナ)
重量:210g(除電池) ※イヤフォンは付属していませんので、市販品をご利用ください。

T-100(送信器) 送信周波数:800MHzB帯全30チャンネル対応 発振方式:PLLシンセサイザー方式 RF出力:10mW コントロール:入力レベル、イヤフォンボリューム、グループ、チャンネル、AS-モノラル、電源 入力端子:XLR、1/4フォンジャック 入力レベル:-20dB~+10dB AFLレベル:7連型LED イヤフォン端子:3.5φステレオ
電源:付属ACアダプターAC-5 寸法:215W×45H×183Dmm 重量:1Kg 別売:ラックマウントアダプター-シングルSR-1 ¥5,250 デュアルDR-1 ¥5,250



Ex-pro

1-3-1 OHARA SETAGAYA-KU TOKYO
TEL:03-3465-0582 http://www.ex-pro.co.jp/